

令和6年度 学校教育課重点目標

1 「豊かな学び」「確かな育ち」「多様な感性」を核とした学校教育の推進

- (1) 学びの広がりや深まりを保障する学校規模の適正化を推進する。
- (2) 各中学校区における地域の特色を生かしたコミュニティ・スクールを推進する。
- (3) ふるさと「大村」を誇りに思う児童生徒を育成する。

2 児童生徒に自信をもたせる学びの推進

- (1) GIGAスクール構想のもと、ICTを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」をさらに推進する。
- (2) 児童生徒に自信をもたせる学習評価を確実に実践し、学習指導力の向上を図る。
- (3) 学力向上に向けた各学校の取組を支援し、日々の授業改善と校内研究を充実させる。

3 学校教育におけるダイバーシティ（多様性）&インクルージョン（社会的包摂）の推進

- (1) 心の教育・人権教育の充実
 - ① 自己の健康管理につながる性差のない中学校統一型制服に伴う校則等の円滑な運用を支援する。
 - ② 不登校の現状把握に基づく対策を推進し、減少化を図る。
 - ③ いじめの未然防止、早期発見・迅速対応に努める。
- (2) 特別支援教育の充実
 - ① 児童生徒一人一人のニーズに応じた支援の充実と教職員の指導力向上を図る。
 - ② インクルーシブ教育の周知、啓発を図る。

4 「健康・安全教育」「食育」の推進

- (1) 学校給食を中核とした食育指導を推進する。
- (2) 安全管理と安全指導、防災体制の強化を図り、健康・安全教育を推進する。

5 教職員の働き方改革の推進

- (1) 「大村市立小・中学校教職員の働き方改革の方針」及び「新たな人事評価制度」に則った取組を推進する。
- (2) 「統合型校務支援システム」の活用を支援するとともに、電子化による校務の効率化を推進する。
- (3) 各種会議・研修会の精選及び開催方法の工夫により、児童生徒の教育に注力できる時間の確保に努める。
- (4) 中学校の休日部活動の地域移行を計画的に推進する。